

審査項目及び評価基準

審査項目	評価基準
<p>第1次審査（書面審査） [配点 115点]</p>	
<p>テーマに対する技術提案 [配点75点]</p>	<p>*テーマに対する技術提案について、下記の観点にて評価</p> <p>【テーマ1】 [25点] 利用者数や利用者満足が最大限に高まるための施設機能や規模及び配置の考え方・検討プロセスについて ○具体的な記載があり、妥当性があるか。</p> <p>【テーマ2】 [25点] 新たな交流施設の利用が最大限に高まるための周辺環境の考え方・検討プロセスについて ○具体的な記載があり、妥当性があるか。</p> <p>【テーマ3】 [25点] 事業の実現性（法的制約および事業費縮減）を高めるための検討プロセス及び検討手法について ○具体的な記載があり、妥当性があるか。</p> <p>○上記テーマ1～3は下記の観点にて評価</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 業務内容の理解度 ② 提案内容の的確性 ③ 提案内容の合理性や経済性
<p>業務実施方針・実施体制・業務実績・実施スケジュール [30点]</p>	<p>*業務実施方針・業務実施体制・業務実績・業務実施スケジュールについて、下記の観点にて評価</p> <ol style="list-style-type: none"> ①業務実施方針：業務目的、背景、内容の理解度 ②業務の実施体制（業務の実施体制は、原則として変更できない。） ：業務実施体制の充実度 業務を効率よくスピード感を持って実施できる体制となっているか。また担当技術者が必要となる知識を有する資格（一級建築士等）を取得しているか。 ③業務実績：過去に実施した同種の実績件数、本業務に対する実績の内容・成果が相応しいかどうか。 ④業務実施スケジュール：効率的かつ効果的に業務を推進することが可能なスケジュールとなっているか。

<p>参考見積金額 [10 点]</p>	<p>評価点＝配点×評価係数 ※評価係数＝全応募者のうちの最低提案額÷当該提案額 ※小数点以下第2位を四捨五入</p>
<p>第二次審査（プレゼンテーション・ヒアリング） [配点 35 点]</p>	
<p>提案内容 [20 点]</p>	<p>提案内容の実現性に理論的な裏付けがあり、説得的であるかを評価</p>
<p>取組み意欲及びコミュニケーション能力 [15 点]</p>	<p>① 業務を実施するうえでの課題や問題点を把握し、積極的に取り組む姿勢があるかを評価 ② 質疑等への対応や応答の的確性、意見交換によるコミュニケーション能力を評価</p>